

予算審査特別委員会質疑（3/11）議場

【町立病院】 町立中標津病院事業会計予算

病院経営改善事業

○松村委員 15 番、松村でございます。主要施策の 254 番、病院事業会計の 25 ページ、病院経営改善事業として金額が想定されていますけれども、病院再建に係るコンサルティング、それと医療材料等物流管理システム S P D というふうに主要施策には載っておりました。これの従来はどのようなのであって、これを今回 S P D を採用するとどうなるのか、この部分について、まずお聞きしたいと思います。

○管理係長 管理係長の二本柳です。ただいまの松村委員の御質問にお答えいたします。まず、医療材料等物流管理システムとは、ノウハウを持つ専門業者が院内の倉庫に常駐して、医療材料、消耗品の仕入れ、在庫、各部署への払出しなどの一元的な物流管理を委託するものでございまして、余剰在庫の縮減、購入価格の改善、病院スタッフの業務負担軽減などを目的として導入するものでございます。現在でも基本的な倉庫業務というものは委託しておりますが、それに加えてさらなる物流の管理を目指すものでございます。導入することにより得られる効果についてでございますが、医療材料の管理に従事している看護師、看護助手の物流管理にかかる時間が減り、その分患者ケアに集中できるようになると思われま。また、現在ディーラーとの価格交渉や医療材料の選定などは我々事務職員が行っておりますが、専門知識を有する委託業者が行うことで、購入価格の改善や円滑な医療材料の選定が可能となります。在庫管理につきましても、新たにシステムを導入し在庫の動きがリアルタイムで追跡できるようになるため、適正在庫を保ち、在庫切れ、過剰在庫を防ぐことが可能となり、コスト削減につながると考えております。以上です。

○松村委員 はい。15 番、松村です。委託ということですが、そうすると 2600 万のうちのどの部分がこの金額になるのでしょうか。

○管理係長 管理係長の二本柳です。ただいまの松村委員の御質問にお答えします。病院経営改善事業 2619 万 1000 円の内訳でございますが、そのうち S P D にかかる医療材料と物流管理システムに係る経費につきましては、そのうちの 1536 万 7000 円が委託料となっております。以上です。

○松村委員 もう少し詳しく教えてほしいのですけれども、いろんな消耗材料とか薬剤とかが入ってきますよね。それにバーコードか何かついてるみたいのを読み込むとか、それで自動的にパソコンの中にそれがたまっていって、今度払出しを受けたときもそれで出ていって、今在庫は何ぼみたいなことが分かるようなシステムと一緒に、この委託をしていくということなんでしょうか。その辺もうちょっと詳しく教えてくださいませんか。

○管理係長 管理係長の二本柳です。ただいまの松村委員の御質問にお答えいたします。ただいま医療材料、消耗品についてはバーコード等、何も貼っていませんが、それをバーコードをこれから貼ることによりまして、スキャナーで読み取ることによってシステムに反映されるようになります。それで今、その在庫が払出ししている状態なのか在庫にある状態なのかがリアルタイムで追えるようになるため、在庫管理が今より楽になるというものでございます。以上です。

○松村委員 はい。分かりました。それでですね、今回、病院の新年度予算の中で医療器械器具等購入費として 5800 万ほど載っています。この議場において 11 点の医療器械を購入する

とかというふうに聞こえたんですけれども、主たる医療器材、どのようなものをどのような理由で更新しようとしているのか。それには同じようにバーコードがついて、耐用年数5年とか7年とかきたら、それはそれでどうしますかというような形のものが出るようになっていくのか、その辺はいかがですか。

○**管理係長** 管理係長の二本柳です。ただいまの松村委員の御質問にお答えします。来年度購入する医療機器につきましては、物流管理システムの対象には現状になっておらず、バーコードシールは貼らない予定でございますが、従来より備品シールを貼っており、それで購入年月や品番だとかそういうものは管理しておりますので、そういう面ではこれまでどおりの運用で医療機器に関しては行う予定でございます。以上です。

○**松村委員** 文教厚生常任委員会の所管部分なんですけど、委員会室ではこのような質問を今回できていないので、この議場でさせてもらうんですけど、購入する医療機器機材の種類、どのようなものを今回購入しようとしているのかについても、お知らせいただきたいのです。

○**経理係長** 経理係長の猿谷です。ただいまの松村委員の質問にお答えいたします。議場のほうで管理課長より説明した医療器械の購入でございますが、今年、令和7年度でございますが、医療機器14品26点の新規購入及び更新で5854万9000円でございます。内訳でございますが、その中でですね、今の物流管理システム、こちらの金額が1277万8000円。その他、主なものとしたしましては、電動リモートコントロールベッドですとか、小児のベッド、その他ですね、超音波診断装置、経腔プローブ、こちらは産婦人科で使う超音波診断装置のプローブ部分ですね。その他、血液ガス分析装置ですとか、高圧蒸気滅菌器などの手術で使う部分の機器などの購入がメインとなっております。以上でございます。

以下は質疑なし

・一般会計予算